Twitterアカウントを活用 投資家との対話の活性化図る

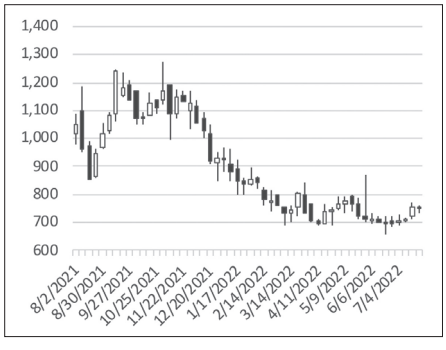
セレンディップHD [7318・グロース]

川上真帆さん
広報・IR担当

◀川上さんTwitterアカウント

セレンディップ・ホールディングスではTwitterを活用したIRを行っています。広報・IRの川上真帆さんが会社公式Twitterと個人名義の二つのアカウントを運用し、情報を発信しています。

「株主と会社の間の人間が足りないと思っていたので社長に申し出て個人Twitterを始めました。ホームページの問い合わせフォームはありますが、問い合わせをしたいけどどこに問い合わせたらいいかわからないという状態がなくなるようにしたいと考えています」（広報・IR担当 川上真帆さん）

公式Twitterではグループ会社の紹介や会社の様子を伝えるなどPRの側面を持った発信をし、個人名のアカウントでは投資家との対話ができるような窓口になるといったようにアカウントごとのすみわけをしているということです。

「Twitter運用はスピード感があるので、プラスの側面が大きいと思います。日常的に情報が発信できるので、量と質を上げて伝えていくという意味では効果的だと考えています」（同氏）